

建設ICT活用による検査時の加点 → 2点

別紙-1②

考査項目別運用表

(主任技術者評価書)

考査項目	細別	工夫事項
5. 創意工夫	1. 創意工夫	<p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮橋脚、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 情報化施工技術（一般化推進技術、実用化検討技術及び確認段階技術に限る）を活用した工事。（使用原則化工事を除く） ※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 <p>【新技術活用】</p> <p>「新技術活用」においては、以下の5項目により、複数の技術の評価を可能とするが、最大3点の加点とする。 以下の項目の評価にあたっては、活用効果調査の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査を実施し、かつ「取組状況」欄に活用状況を記載し、かつ「活用効果」欄に活用状況を記載した場合は、発注者が指定し活用した場合は、以下のいずれかにより評価する。ただし、加点は発注者側から評価項目を指定した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は、以下のいずれかにより評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> (該当技術数：) 技術の活用効果が認められた。 <input type="checkbox"/> (該当技術数：) N E T I S 技術の活用効果が認められた。 <input type="checkbox"/> (該当技術数：) N E T I S 登録技術の活用効果が認められた。 <input type="checkbox"/> (該当技術数：) N E T I S 登録技術の活用効果が認められた。 <input type="checkbox"/> (該当技術数：) N E T I S 登録技術の活用効果が一定程度確認できた。 <p>※ここで「有用とされる技術」とは、「公共工事」をいう。</p> <p>※複数の技術の評価にあたっては、活用した技術の数を評価するが、同一の評価項目を評価の点数とするが、この場合も最大3点の加点とする。</p> <p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 土工、設備、電気等の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 敷設、P C ケーブル、コンクリート二次製品等の架設に関する工夫。 <p>【安全衛生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づき、安全を確保するための仮設措置等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール、現場事務所、労働者宿舎等の空間及び照明の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 有害ガス及び可燃ガスの処理及び換気に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 一般車両入庫時の搬送経路確保又は一般車両の搬送経路の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬安全に関する工夫。
		<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)
	<p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮橋脚、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 情報化施工技術（一般化推進技術、実用化検討技術及び確認段階技術に限る）を活用した工事。（使用原則化工事を除く） ※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 	

※1. 毎に評価する創意工夫事項を加点評価する。
 ※2. 評価は各項目において1つ1点が付与されるが、1、2、3点で評価し、最大7点の加点評価とする。
 ※3. 該当する数と重みを調整して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
 ※4. 上記の考査項目の他に評価に値する企業別の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。